

第7回岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会で 本校の学生がプロジェクト学習の成果を発表しました！！

第7回岐阜県域農林業教育システム研究発表交流会が令和2年1月25日、岐阜大学で開催されました。交流会には県下の農林高校等から170名以上の学生が参加し、本校からも4名の学生が各々取り組んだプロジェクト学習の成果を発表しました。

この研究発表交流会は、分野別に6グループ（計58課題）に分かれてのポスター発表形式で行われました。これは演者と聴講者の距離が近く、また、発表よりもむしろその後のディスカッションが重要とされるのですが、こうした不慣れな発表にもかかわらず、本校の学生は皆、大学の先生や農林高校の学生など、様々な立場の人たちと活発に意見交換ができました。

審査の結果、「ナスの消費拡大を目指した生食用品種の選定」の演題で発表した南野那侑さんに「優秀ポスター賞」が授与されました。南野さんは、「私はナスが大好きで、みんなにもっとナスを食べてもらえるようになればと、このプロジェクト学習に取り組みました。生食としてのナスの利用がナスの消費拡大につながればとてもうれしいです。」と受賞の喜びを語りました。

